

魚らん商店会

Gyoran Shoten-kai

魚らん坂の坂下に、
レトロでモダンな新旧のお店が並ぶ商店街。
魚らんという名前は、
坂の中腹に江戸時代初期に創建された
魚籃寺に由来します。
昔ながらの坂道を登っていくと、
江戸以来の風情が漂う寺町が広がっています。

www.shirotaka-nigiwai.info/gyoran

広域地図



「釣りが好きだから、 どんなご相談にも応えたい」

幼少から釣りの世界にはまり込み、
あらゆるジャンルの釣りを楽しんで
きたという三代目店主の伊藤さん。
数々の釣り大会の世話役も担います



創業は昭和16年の老舗釣具店。店内にはマニア垂涎の釣
り具がひしめきます。初心者から三代続く釣り好き一家まで、
魚籃坂下から海へ、川へ、湖へ、ディープな釣りの世界への
扉を開いてくれます。

竜雲つり具店 (つり具店) F
[定休日] 日曜・祝日
[営業時間] 9時~20時

「お客さんはよく分かるから、 味は手塩にかけないと」

戦前から魚籃坂に
店を構える老舗。
良心的な価格と手塩にかけた味で
いまも店を続ける渡辺さん



喫茶店・銀扇は街の移り変わりとともにありました。最近で
は、明治学院大学の学生たちと街のキャラクター「ぎよらに
ゃん」が刻印されたどら焼きをつくったり。変わらない佇ま
いのなかに新しさも隠れています。

銀扇 (喫茶店) A
[定休日] 日曜 (祝日は不定休)
[営業時間] 9時半~19時半

「自分の部屋のつもりで 時を重ね、時を刻んでいます」

機械仕掛けに魅了され
時計の修理に携わって
50年になる三代目の亀ヶ谷さん



工房兼売り場という店内には亀ヶ谷さんの修理を待つアン
ティーク時計が並びます。調度品も亀ヶ谷さんの手作りの
ものばかり。都会であることを忘れさせるファンタジックな
異世界が広がっています。

かめがや時計店 (時計店) B
[定休日] 日曜
[営業時間] 10時半~20時 (祝祭日は12時~18時)

「自分も仕事帰りに、 こんな店に来たいよ」

美味しいものを手頃な価格で—
地元の人たちが集う立ち飲み屋で
楽しいお酒を提供します



仕事から帰ってきた地元のお父さんたちが、フタリと立ち寄
る大船。毎夜、お客さんたちの会話が弾んでいます。常連客
のご家族が描いたという素敵な絵や書が、店内の所々に飾
られているのも見どころです。

大船 (焼鳥屋) C
[定休日] 日曜・祝日・第三土曜日
[営業時間] 16時半~22時半

「お好みの豆を見つけて いただいた時はとても嬉しいです」

飲食店のコンサルタントを経て
コーヒー専門店に陣頭指揮を
とるようになった吉田さん、
珈琲の世界は奥深いと語ります



最高級の豆を注文の都度その場で焙煎してくれる、コーヒ
ー豆の専門店。店内では生豆の詰まったコーヒーセラーを
見ながら、豆の種類や焙煎の度合い、粉の挽き方まで、お好
みの味を一緒に探してくれます。テイクアウトもできます。

白金珈琲 (コーヒー専門店) D
[定休日] 水曜/第三火曜
[営業時間] 平日11時~18時/土日祝10時~19時

「街の電気屋さんだからこそ できることがあるんです」

お客さんの立場に立った接客を
心がける店主の丸山さんとお嬢さん。
丸山さんは盆踊りで、お嬢さんは
お祭りの模擬店でもご活躍です



店名の由来は、戦後間もない頃に大分から上京した創業者
の「東京でテレビを売るぞ!」という思い。その歴史を継ぐ
丸山さんとお嬢さん一家が、電器製品の修理をはじめきめ
細やかなサービスで地域の暮らしを支えています。

東京テレビ (電気店) E
[定休日] 日曜・年始
[営業時間] 10時~19時半



- 販売
- サービス
- 美容・理容
- 食品
- 飲食
- 医療